# 令和4年度国民健康保険特別会計予算について

#### 1 基本方針

令和4年度は、第2期事業計画の中間年度となり、引き続き同計画に基づき、健康寿命の延伸と安定的な国民健康保険運営の実現を基本理念として事業運営に取り組む。

国民健康保険特別会計の財政状況においては、新型コロナウイルス感染症の収束が見 えない中で、様々な観点で不確実性が継続している。また、一般会計からの法定外繰入 金を1億円繰り入れるとともに、財政調整基金からも繰り入れを行い予算編成しており、 財政運営は厳しいものとなっている。

国民健康保険事業費納付金に見合う財源を確保するため、次の視点に考慮した予算の編成を行い、更なる医療費適正化・収納率の向上について効果的な対策を講じ、国民健康保険財政の健全化を推進する。

## (1) 保健事業の推進

特定健診の未受診者対策の強化や特定保健指導の終了率の向上、糖尿病性腎症 重症化予防対策事業による人工透析移行の防止、生活習慣病発生及び脳梗塞・心筋 梗塞の入院再発を予防する取組、健康マイレージ、健康サポート訪問事業等の実施 により、被保険者の健康の保持・増進と医療費の適正化を図る。

## (2) 自主財源の確保

口座振替の利用促進、納税サポートセンターによる初期滞納解消への早期着手 等により、収納率の向上を図る。

#### 2 予算規模

歳入歳出総額

63億3,373万9千円

(対前年度比

186万6千円、 0.03%増)

### I 被保険者数の状況

項目	説	明
1 世帯数	令和2年度平均	9,934 世帯
	令和3年度平均見込	9,707 世帯
	令和4年度平均見込	9, 485 世帯
	(対前年増減	$\triangle 2.29\%)$
	AT-OFFETS	14.040.1
2 被保険者数	令和2年度平均	14, 340 人
	令和3年度平均見込	13,925 人
	令和4年度平均見込	13,523 人
	(対前年増減	$\triangle 2.89\%)$

# Ⅱ 歳入

(対前年増減 Z ア 一般分 1,261, 調定額 1,378, 収納率 9 イ 退職分 (2) 滞納繰越分 95, (対前年増減 △	018 千円		
(対前年増減 Z ア 一般分 1,261, 調定額 1,378, 収納率 9 イ 退職分 (2) 滞納繰越分 95, (対前年増減 △			
アー般分 1,261,   調定額 1,378,   収納率 9   イ 退職分 95,   (2) 滞納繰越分 95,   (対前年増減 △			
調定額 1,378, 収納率 9 イ 退職分 (2) 滞納繰越分 95, (対前年増減 △	\(\lambda \). 15\(\psi \)		
収納率 9 イ 退職分 (2) 滞納繰越分 95, (対前年増減 △	015 千円		
イ 退職分   (2) 滞納繰越分 95,   (対前年増減 △	160 千円		
(2) 滞納繰越分 95, (対前年増減 △	1.5%		
(対前年増減 △	3 千円		
	515 千円		
	12.53%)		
アー般分 94,	699 千円		
イ・退職分	816 千円		
2 一部負担金 2			
3 使用料及び手数料 2			
4 国庫支出金 1 災害臨時特例補助金			
5 県支出金 4,160,093 保険給付費等交付金			
ア 普通交付金 4,080,	194 千円		
イ 特別交付金 79,	899 千円		
6 財産収入 1 預金利子			
7 繰入金 743,880 (1) 一般会計繰入金 375,	754 千円		
アー保険基盤安定繰入金(保険税軽	減分)		
120,	000 千円		
イ 保険基盤安定繰入金(保険者支	イ 保険基盤安定繰入金(保険者支援分)		
90,	90,000 千円		
ウー未就学児均等割保険税繰入金	ウー未就学児均等割保険税繰入金		
4,	000 千円		
工 事務費繰入金 42,	153 千円		
才 出産育児一時金繰入金 19,	才 出産育児一時金繰入金 19,600 千円		
カー財政安定化支援事業繰入金	1千円		
キ その他繰入金 100,	000 千円		
(2) 基金繰入金 368,	(2) 基金繰入金 368, 126 千円		
財政調整基金繰入金	財政調整基金繰入金		
8 繰越金 40,000			
9 諸収入 33,227			
歳入合計 6,333,739			

Ⅲ 歳出

ш		7 Km (~ m)	-V 10			
	科 目	予算額(千円)	説明			
1	総務費	46, 663				
2	保険給付費	4, 117, 074	(1) 一般被保険者分 4,071,480 千円			
			(対前年増減 △0.30%)			
			参考・主な内容			
			ア 療養給付費 3,519,492 千円			
			イ 療養費 46,380 千円			
			ウ 高額療養費 504,648 千円			
			(2) 退職被保険者分 5千円			
			(3) 審査支払手数料 9,324 千円			
			(4) 出産育児一時金等 29,415 千円			
			(42 万円×70 件+手数料)			
			(5) 葬祭費 4,350 千円			
			(5 万円×87 件)			
			(6) 傷病手当金 2,500 千円			
3	国民健康保険	2, 032, 201	(1) 一般被保険者分 2,031,440 千円			
1	事業費納付金		(対前年増減 0.56%)			
			(2) 退職被保険者分 761 千円			
4	共同事業拠出金	1	退職者医療共同事業拠出金			
5	保健事業費	117, 444	(1) 保健衛生普及活動 19,581 千円			
			参考・主な内容			
			ア 糖尿病性腎症重症化予防対策事業			
			イ 健康マイレージ事業			
			ウ ジェネリック医薬品差額通知事業			
			エ 健康サポート訪問事業			
			(2) 特定健康診査・特定保健指導 97,863 千円			
			参考・主な内容			
			アー特定健康診査事業			
			イ 特定保健指導事業			
			ウ 特定健診受診勧奨事業			
			エ 生活習慣病リスク改善対策事業			
6	基金積立金	1	財政調整基金預金利子分			
7	諸支出金	10, 355				
8	予備費	10,000				
	歳出合計	6, 333, 739				
		1				